REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

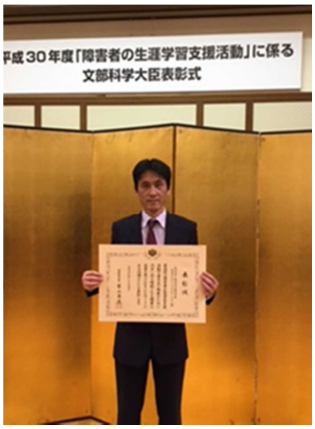
You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 138 発行日：2018年12月25日

ご報告 平成 30 年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰式にて「ともいき大学」が表彰を受けました！！

今年度で第 16 期を迎える、知的障がいのある市民のための福祉と教養講座「ともいき大学」（平成 15 年度より短期大学部・REC 特別講座として実施）が、文部科学省の平成 30 年度「障害者の生涯学習支援活動」被表彰対象者として選定されました。今月 12 月 4 日（火）に文部科学省で表彰式が行われ、「ともいき大学」の現コーディネータである阪口春彦短期大学部教授が代表者として出席されました。



「ともいき大学」は、知的障がい者の「もっと社会や自分自身について学びたい」という願いに応えて、本学の様々な学部の先生に講師としてご協力いただき、「高等教育を知的障がい者にいかに分かりやすく提供するか」に焦点を絞った特別講座です。受講者に講座内容を理解してもらいやすいように、受講者一人ひとりに、補助者として学生アシスタントを配置したり、講座のレジュメにはすべてルビをふるなどの工夫をしています。講座の最終回には、受講者の出席回数に合わせて「修了証」や「参加証」を授与しています。毎年度申込みをくださる受講者のリピーターも多くいらっしゃいます。

【文部科学省】 http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/11/1410784.htm
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/11/1411381.htm

ご報告 「もっと食べよう近江米」フォーラム～地産地消に学ぶごはんのおいしさ大切さ～を開催しました！！

12 月 16 日（日）、瀬田キャンパスにて、滋賀県と龍谷大学の共催で、「もっと食べよう近江米」フォーラム～地産地消に学ぶごはんのおいしさ大切さ～を開催しました。同フォーラムでは、本学農学部食品栄養学科　伏木亨教授と滋賀県知事　三日月大造氏、同教授と老舗料亭の料理人の方との対談等を行いました。

また、同フォーラムで紹介した、株式会社ローソンと本学農学部の連携事業である、「新しいお米のカタチプロジェクト」をきっかけとし、近江米「みずかがみ」を使用したおにぎり（和風だし飯おにぎり、洋風ブイヨン飯おにぎり）や、「米粉を使ったロールケーキ」といった新商品が生まれました。



これらの新商品は、2018 年 12 月 17 日（月）～31 日（月）までの間、滋賀県内のローソン各店舗にて販売されます。

＜新しいお米のカタチプロジェクトとは＞

これまでにない米の調理法や加工法を考えたり、海外への販売戦略や米農家の経営のあり方などの農業デザインに至るまで、学生の斬新なアイデアを株式会社ローソン協力の元にカタチにする本学農学部のプロジェクトです。

ご報告 第 26 回 JA レーク大津農業まつりに出展しました！！

11/23（金・祝）、第 26 回 JA レーク大津農業まつりに出展しました。

今回の農業まつりでは、「いつも近くに大津の農業 守り続けようこれからも」をテーマに 40 近くの事業所が集まり、68 ものブースが出展されていました。

本学は JA レーク大津青壮年部のテントに場所を借り、佐藤茂農学部教授と郷土野菜サークル『農友』が「坂本菊」と「近江かぶら」の展示を行いました。



ご報告　滋賀県中小企業団体中央会「ものづくり中小企業コンソーシアム」の研修会を開催しました！！

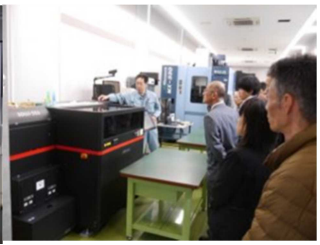
12 月 7 日（金）、滋賀県中小企業団体中央会「ものづくり中小企業コンソーシアム」の研修会を開催しました。「ものづくり中小企業コンソーシアム」とは、技術経営を学ぶことを目的とした滋賀県内中小企業 12 社によるコンソーシアムです。

今回は本学理工学部の教育・研究内容のヒアリング、施設見学を目的に研修会を開催しました。

＜研修会の内容＞

1. 龍谷エクステンションセンター（REC）における産学連携活動について　説明者：津秋 博之 REC（滋賀）課長
2. 理工学部の紹介と産官学連携　説明者：辻上 哲也 理工学部教授
3. 第 2 実験棟（デジタル クリエイション ホール）見学　説明者：本田 尚義 理工学部実験講師





研修会には 6 社 12 名の参加があり、理工学部の教育・研究内容に対して活発な質疑応答があったほか、第 2 実験棟（デジタル クリエイション ホール）での見学では、最新機器の実演に熱心に見入られる様子がうかがえました。

REC では、本研修会にご参加いただいた皆さまとの出会いを大切にし、今後も活動をおこなってまいります。

ご報告　ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）2018」を開催しました！！

学生起業家の発掘とベンチャーマインドの養成を目的とする、本学のビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）2018」を、12 月 15 日（土）に深草キャンパスで開催しました。当日はプランナーをはじめ、学生や高校生、一般の方の総勢約 90 名が参加されました。

コンテストでは、3 チームのプレゼンテーションによる熱い戦いが繰り広げられ、チーム名「株式会社わっしょい」（代表：政策学部 3 年生の澤村脩さん）の「週末職人」がグランプリを獲得されました。

今年度は、コンテスト前に数回のブラッシュアップ講座を受講し、各チームは独自のビジネスプランに一層の磨きをかけ、本番で素晴らしいプレゼンテーションを披露しました。

＜受賞結果＞（ビジネスプラン名／チーム名（代表者学部学年）／獲得した賞

週末職人／株式会社わっしょい（政策学部 3 年）／グランプリ・京都信用金庫賞・オーディエンス賞
SDGs目標達成プロジェクト／SAMSARA（経済学部 2 年）／準グランプリ・親和会特別賞
OPEN CAMPAS2,0／Neighbor（経営学部 1 年）／グッドプラン賞



また、同時開催の「高校生ビジネスアイデアコンテスト」では、応募数 763 件の中から選ばれた 5 名の優秀賞の受賞者によるプレゼンテーションが行われました。最優秀賞に兵庫県立相生産業高等学校の中本早紀さん、審査員賞に東京都立国際高等学校の我妻優宇さんが選ばれました。

特別講演会では、在学中に起業した株式会社アカイノロシ代表取締役の矢野龍平氏（政策学部 4 年生）、同取締役の三輪浩朔氏（政策学部 4 年生）が「微笑みの国タイで、笑顔が消えた日の話」と題して自身の体験を熱く語り、取り扱い商品であるコーヒーの試飲も行われました。

コンテスト後の懇親会では、参加者同士の交流が盛大に行われました。

お知らせ　1 月の REC の活動

1 月 12 日（土）　龍谷講座「誰一人取り残さない社会を創ろう」~SDGs の目指す社会と私たち～〈深草町家キャンパス〉
1 月 12 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「親鸞の心のうた『正信念仏偈』に学ぶ」（2）〈明治大学駿河台キャンパス〉
1 月 16 日（水）　第 30 回　龍谷大学　新春技術講演会～課題への挑戦、科学で拓く新たな未来～〈びわ湖大津プリンスホテル〉
1 月 18 日（金）　魅力ある中小企業経営者と龍谷大学生との交流会〈瀬田キャンパス〉
1 月 19 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「ラグビー教室」〈南大日グラウンド〉
1 月 26 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「親鸞の心のうた『正信念仏偈』に学ぶ」（3）〈明治大学駿河台キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.138

REC News Letter は毎月発行。
次回は 1 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集・発行：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7744）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6560）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携オフィス 2212 号（06-6748-8228）